

乳幼児予防接種スケジュール Ver 5

国立感染症研究所 感染症疫学センター

- 注1) 本スケジュール案は、2013年6月現在、接種可能な主なワクチンをすべて受けると仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。
- 注2) 接種に際しては次の決まりがあります。スケジュールを立てるときの参考にしてください。別の種類のワクチンを接種する場合は、以下のように接種することになっています。
- 「生ワクチンの接種後は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます。(例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます。)」
- 「不活化ワクチン接種後は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます。(例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます。)」

2013年6月14日改定

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児予防接種スケジュール

注) 本スケジュール案は、2013年6月現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けると仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。

※ ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ混合ワクチン
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGは単独になっているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ※※※ 日本小児科学会推奨案
 ★ ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』。5価で始めた場合は『5価の3回接種』となります。
 * 母子感染予防の場合のスケジュール案を示す。母子感染予防以外の目的で受ける場合は、4週間の間隔をあけて2回接種し、1回目の接種から20~24週間あけて3回目を接種

生ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)

不活化ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)

定期接種で受けられる期間
 任意接種として接種可能な期間
 緊急避難的に麻疹単抗原ワクチンを接種する場合がある

● 注射の生ワクチン(BCGは経皮接種)
 ▲ 経口の生ワクチン
 ○ 注射の不活化ワクチン

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール(例: その1)

同時接種を希望するが、1回に受けるワクチンの数は2種類以下を希望する場合(受診回数:インフルエンザを除いて16回または17回)

お子様の氏名	生年月日	年 月 日
--------	------	-------

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳							2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長年齢相当	接種回数			
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月					18~23か月	ワクチンの接種	接種回数	
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)																									Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)
	PCV7(小児用肺炎球菌)																									PCV7(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)
	DPT-IPV※																									DPT-IPV※	4回
	BCG※※																									BCG※※	1回
	MR(麻疹・風疹) 日本脳炎																									MR(麻疹・風疹)	2回
(任意接種)	日本脳炎																									日本脳炎	3回
	ロタウイルス 1価 5価																									ロタウイルス (1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)
	B型肝炎*																									B型肝炎*	3回
	水痘																									水痘	2回※※※
	おたふくかぜ																									おたふくかぜ	2回※※※
インフルエンザ																									インフルエンザ	毎年2回	

乳幼児の予防接種スケジュール(記載用) お子様のスケジュールを書き込んで下さい

お子様の生年月日に合わせて年月日を記載する欄にご利用下さい		年	月	日	0歳											1歳							2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長年齢相当	接種完了チェックリスト		
年齢	月齢	週齢	0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月	18~23か月	ワクチンの接種					接種回数	完了した場合は○	
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)																									Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)		
	PCV7(小児用肺炎球菌)																									PCV7(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)		
	DPT-IPV※																									DPT-IPV※	4回		
	BCG※※																									BCG※※	1回		
	MR(麻疹・風疹) 日本脳炎																									MR(麻疹・風疹)	2回		
(任意接種)	日本脳炎																									日本脳炎	3回		
	ロタウイルス 1価 5価																									ロタウイルス (1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)		
	B型肝炎*																									B型肝炎*	3回		
	水痘																									水痘	2回※※※		
	おたふくかぜ																									おたふくかぜ	2回※※※		
インフルエンザ																									インフルエンザ	毎年2回			

↓ ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい

↓ インフルエンザのワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい:毎年2回

Hib(インフルエンザ菌b型)	PCV7(小児用肺炎球菌)	DPT-IPV※	BCG※※	MR(麻疹・風疹)	日本脳炎	ロタウイルス(1価)	B型肝炎*	水痘	おたふくかぜ	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
						ロタウイルス(5価)										

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児予防接種スケジュール

注) 本スケジュール案は、2013年6月現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けると仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。

※ ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ混合ワクチン
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGは単独になっているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ※※※ 日本小児科学会推奨案
 ★ ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』。5価で始めた場合は『5価の3回接種』となります。
 * 母子感染予防の場合のスケジュール案を示す。母子感染予防以外の目的で受ける場合は、4週間の間隔をあけて2回接種し、1回目の接種から20~24週間あけて3回目を接種

生ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)

不活化ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)

定期接種で受けられる期間
 任意接種として接種可能な期間
 緊急避難的に麻疹単抗原ワクチンを接種する場合がある

● 注射の生ワクチン(BCGは経皮接種)
 ▲ 経口の生ワクチン
 ○ 注射の不活化ワクチン

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール(例:その2)

同時接種を希望するが、1回に受けるワクチンの数に制限をつけられない場合(受診回数:インフルエンザを除いて12回)

お子様の氏名	生年月日	年 月 日
--------	------	-------

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳						2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長年齢相当	接種回数						
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月					17か月	18~23か月	ワクチンの接種	接種回数			
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)				○																						Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)	
	PCV7(小児用肺炎球菌)			○																							PCV7(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)	
	DPT-IPV※																										DPT-IPV※	4回	
	BCG※※																											BCG※※	1回
	MR(麻疹・風疹)																											MR(麻疹・風疹)	2回
(任意接種)	日本脳炎																										日本脳炎	3回	
	ロタウイルス																										ロタウイルス(1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)	
	B型肝炎*																										B型肝炎*	3回	
	水痘																										水痘	2回※※※	
	おたふくかぜ																										おたふくかぜ	2回※※※	
インフルエンザ																											インフルエンザ	毎年2回	

毎年10~11月に2~4週の間隔で2回接種(1回目と2回目は、できれば3~4週間空ける)。遅くとも12月中旬までに2回目の接種を終了させる。

乳幼児の予防接種スケジュール(記載用) お子様のスケジュールを書き込んで下さい

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳						2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長年齢相当	接種完了チェックリスト							
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月					17か月	18~23か月	ワクチンの接種	接種回数	完了した場合は○			
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)																										Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)		
	PCV7(小児用肺炎球菌)																										PCV7(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)		
	DPT-IPV※																										DPT-IPV※	4回		
	BCG※※																											BCG※※	1回	
	MR(麻疹・風疹)																											MR(麻疹・風疹)	2回	
(任意接種)	日本脳炎																										日本脳炎	3回		
	ロタウイルス																										ロタウイルス(1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)		
	B型肝炎*																										B型肝炎*	3回		
	水痘																										水痘	2回※※※		
	おたふくかぜ																										おたふくかぜ	2回※※※		
インフルエンザ																											インフルエンザ	毎年2回		

↓ ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい

↓ インフルエンザのワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい:毎年2回

Hib(インフルエンザ菌b型)	PCV7(小児用肺炎球菌)	DPT-IPV※	BCG※※	MR(麻疹・風疹)	日本脳炎	ロタウイルス(1価)	B型肝炎*	水痘	おたふくかぜ	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
						ロタウイルス(5価)										

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児予防接種スケジュール

注) 本スケジュール案は、2013年6月現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けると仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。

※ ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ混合ワクチン
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGは単独にしているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ※※※ 日本小児科学会推奨案
 ★ ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』。5価で始めた場合は『5価の3回接種』となります。
 * 母子感染予防の場合のスケジュール案を示す。母子感染予防以外の目的で受ける場合は、4週間の間隔をあけて2回接種し、1回目の接種から20~24週あけて3回目を接種

生ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)

不活化ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)

定期接種で受けられる期間
 任意接種として接種可能な期間
 緊急避難的に麻疹単抗原ワクチンを接種する可能性がある

● 注射の生ワクチン(BCGは経皮接種)
 ▲ 経口の生ワクチン
 ○ 注射の不活化ワクチン

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール(例:その3) 単独接種を希望する場合(受診回数:インフルエンザを除いて27回または28回)

お子様の氏名	生年月日	年 月 日
--------	------	-------

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳						2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長年齢相当	接種回数					
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月					17か月	18~23か月	ワクチンの接種	接種回数		
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)				○																						Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)
	PCV7(小児用肺炎球菌)				○																						PCV7(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)
	DPT-IPV※				○																						DPT-IPV※	4回
	BCG※※																										BCG※※	1回
	MR(麻疹・風疹) 日本脳炎																										MR(麻疹・風疹)	2回
(任意接種)	日本脳炎																										日本脳炎	3回
	ロタウイルス 1価 5価																										ロタウイルス (1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)
	B型肝炎*																										B型肝炎*	3回
	水痘																										水痘	2回※※※
	おたふくかぜ																										おたふくかぜ	2回※※※
インフルエンザ																										インフルエンザ	毎年2回	

毎年10~11月に2~4週の間隔で2回接種(1回目と2回目は、できれば3~4週間空ける)。遅くとも12月中旬までに2回目の接種を終了させる。

2~4週間隔
2回目の接種からおおむね1年後
2回目のMRワクチン接種後
中27日以上空けて

乳幼児の予防接種スケジュール(記載用) お子様のスケジュールを書き込んで下さい

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳						2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長年齢相当	接種完了チェックリスト						
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月					17か月	18~23か月	ワクチンの接種	接種回数	完了した場合は○		
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)																										Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)	
	PCV7(小児用肺炎球菌)																										PCV7(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)	
	DPT-IPV※																										DPT-IPV※	4回	
	BCG※※																										BCG※※	1回	
	MR(麻疹・風疹) 日本脳炎																										MR(麻疹・風疹)	2回	
(任意接種)	日本脳炎																										日本脳炎	3回	
	ロタウイルス 1価 5価																										ロタウイルス (1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)	
	B型肝炎*																										B型肝炎*	3回	
	水痘																										水痘	2回※※※	
	おたふくかぜ																										おたふくかぜ	2回※※※	
インフルエンザ																										インフルエンザ	毎年2回		

★初回は生後8~14週での接種を推奨 ※※※※※麻疹単抗原ワクチン(緊急避難的に接種する可能性がある)

1価は生後24週未満に2回接種 5価は生後32週未満に3回接種

↓ ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい

↓ インフルエンザのワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい:毎年2回

Hib(インフルエンザ菌b型)	PCV7(小児用肺炎球菌)	DPT-IPV※	BCG※※	MR(麻疹・風疹)	日本脳炎	ロタウイルス(1価)	B型肝炎*	水痘	おたふくかぜ	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
						ロタウイルス(5価)										

DPTとIPVを別々に受ける場合の乳幼児予防接種スケジュール

注) 本スケジュール案は、2013年6月現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けると仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。

※ ジフテリア・百日咳・破傷風混合ワクチン
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGは単独にしているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ※※※ 日本小児科学会推奨案
 ★ ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』。5価で始めた場合は『5価の3回接種』となります。
 * 母子感染予防の場合のスケジュール案を示す。母子感染予防以外の目的で受ける場合は、4週間の間隔をあけて2回接種し、1回目の接種から20~24週あけて3回目を接種

生ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)
不活化ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)

定期接種で受けられる期間
 任意接種として接種可能な期間
 緊急避難的に麻疹単抗原ワクチンを接種する場合がある

● 注射の生ワクチン(BCGは経皮接種)
 ▲ 経口の生ワクチン
 ○ 注射の不活化ワクチン

DPTとIPVを別々に受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール(例:その1)

同時接種を希望するが、1回に受ける注射のワクチンの数は2種類以下を希望する場合(受診回数:インフルエンザを除いて19回)

お子様の氏名	生年月日	年 月 日
--------	------	-------

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳							2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長年齢相当	接種回数						
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月					18~23か月	ワクチンの接種	接種回数				
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)																											Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)	
	PCV7(小児用肺炎球菌)																												PCV7(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)
	DPT※																												DPT※	4回
	BCG※※																												BCG※※	1回
	不活化ポリオ(IPV)																												不活化ポリオ(IPV)	4回
	MR(麻疹・風疹)																												MR(麻疹・風疹)	2回
	日本脳炎																												日本脳炎	3回
(任意接種)	ロタウイルス 1価 5価																												ロタウイルス (1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)
	B型肝炎*																												B型肝炎*	3回
	水痘																												水痘	2回※※※
	おたふくかぜ																												おたふくかぜ	2回※※※
	インフルエンザ																												インフルエンザ	毎年2回
	毎年10~11月に2~4週の間隔で2回接種(1回目と2回目は、できれば3~4週間空ける)。遅くとも12月中旬までに2回目の接種を終了させる。																													
	2~4週間隔 2回目の接種からおおむね1年後																													

乳幼児の予防接種スケジュール(記載用) お子様のスケジュールを書き込んで下さい

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳							2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長年齢相当	接種完了チェックリスト							
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月					18~23か月	ワクチンの接種	接種回数	完了した場合は○				
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)																												Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)	
	PCV7(小児用肺炎球菌)																												PCV7(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)	
	DPT※																												DPT※	4回	
	BCG※※																												BCG※※	1回	
	不活化ポリオ(IPV)																												不活化ポリオ(IPV)	4回	
	MR(麻疹・風疹)																												MR(麻疹・風疹)	2回	
	日本脳炎																												日本脳炎	3回	
(任意接種)	ロタウイルス 1価 5価																												ロタウイルス (1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)	
	B型肝炎*																												B型肝炎*	3回	
	水痘																												水痘	2回※※※	
	おたふくかぜ																												おたふくかぜ	2回※※※	
	インフルエンザ																												インフルエンザ	毎年2回	
	★初回は生後8~14週での接種を推奨 ※※※※麻疹単抗原ワクチン(緊急避難的に接種する場合がある) 1価は生後24週未満に2回接種 5価は生後32週未満に3回接種																														
	↓ ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい ↓ インフルエンザのワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい:毎年2回																														

Hib(インフルエンザ菌b型)	PCV7(小児用肺炎球菌)	DPT※	BCG※※	不活化ポリオ(IPV)	MR(麻疹・風疹)	日本脳炎	ロタウイルス(1価)	B型肝炎*	水痘	おたふくかぜ	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳

DPTとIPVを別々に受ける場合の乳幼児予防接種スケジュール

注) 本スケジュール案は、2013年6月現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けると仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。

※ ジフテリア・百日咳・破傷風混合ワクチン
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGは単独にしているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ※※※ 日本小児科学会推奨案
 ★ ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』。5価で始めた場合は『5価の3回接種』となります。
 * 母子感染予防の場合のスケジュール案を示す。母子感染予防以外の目的で受ける場合は、4週間の間隔をあけて2回接種し、1回目の接種から20~24週あけて3回目を接種

生ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)

不活化ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)

定期接種で受けられる期間
 任意接種として接種可能な期間
 緊急避難的に麻疹単抗原ワクチンを接種する可能性がある

● 注射の生ワクチン(BCGは経皮接種)
 ▲ 経口の生ワクチン
 ○ 注射の不活化ワクチン

DPTとIPVを別々に受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール(例:その2)

同時接種を希望するが、1回に受けるワクチンの数に制限をつけたくない場合(受診回数:インフルエンザを除いて12回)

お子様の氏名	生年月日	年 月 日
--------	------	-------

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳						2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長者相当	接種回数					
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月					17か月	18~23か月	ワクチンの接種	接種回数		
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)			○		○																					Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)
	PCV7(小児用肺炎球菌)			○		○																					PCV7(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)
	DPT※					○																					DPT※	4回
	BCG※※																										BCG※※	1回
	不活化ポリオ(IPV)					○																					不活化ポリオ(IPV)	4回
	MR(麻疹・風疹)																										MR(麻疹・風疹)	2回
	日本脳炎																										日本脳炎	3回
(任意接種)	ロタウイルス 1価 5価			▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	ロタウイルス (1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)	
	B型肝炎*			○		○																				B型肝炎*	3回	
	水痘																									水痘	2回※※※	
	おたふくかぜ																									おたふくかぜ	2回※※※	
	インフルエンザ																										インフルエンザ	毎年2回
	毎年10~11月に2~4週の間隔で2回接種(1回目と2回目は、できれば3~4週間空ける)。遅くとも12月中旬までに2回目の接種を終了させる。																											

乳幼児の予防接種スケジュール(記載用) お子様のスケジュールを書き込んで下さい

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳						2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長者相当	接種完了チェックリスト						
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月					17か月	18~23か月	ワクチンの接種	接種回数	完了した場合は○		
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)																										Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)	
	PCV7(小児用肺炎球菌)																										PCV7(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)	
	DPT※																										DPT※	4回	
	BCG※※																										BCG※※	1回	
	不活化ポリオ(IPV)																										不活化ポリオ(IPV)	4回	
	MR(麻疹・風疹)																										MR(麻疹・風疹)	2回	
	日本脳炎																										日本脳炎	3回	
(任意接種)	ロタウイルス 1価 5価			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ロタウイルス (1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)		
	B型肝炎*			○		○																				B型肝炎*	3回		
	水痘																									水痘	2回※※※		
	おたふくかぜ																									おたふくかぜ	2回※※※		
	インフルエンザ																										インフルエンザ	毎年2回	
	★初回は生後8~14週での接種を推奨 ※※※※ 麻疹単抗原ワクチン(緊急避難的に接種する可能性がある)																												

↓ ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい

↓ インフルエンザのワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい:毎年2回

Hib(インフルエンザ菌b型)	PCV7(小児用肺炎球菌)	DPT※	BCG※※	不活化ポリオ(IPV)	MR(麻疹・風疹)	日本脳炎	ロタウイルス(1価)	B型肝炎*	水痘	おたふくかぜ	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
							ロタウイルス(5価)										

DPTとIPVを別々に受ける場合の乳幼児予防接種スケジュール

注) 本スケジュール案は、2013年6月現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けると仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。

- ※ ジフテリア・百日咳・破傷風混合ワクチン
 - ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGは単独にしているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 - ※※※ 日本小児科学会推奨案
 - ★ ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』、5価で始めた場合は『5価の3回接種』となります。
 - * 母子感染予防の場合のスケジュール案を示す。母子感染予防以外の目的で受ける場合は、4週間の間隔をあけて2回接種し、1回目の接種から20~24週あけて3回目を接種
- 生ワクチン** 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)
- 不活化ワクチン** 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)
- 定期接種で受けられる期間
 - 任意接種として接種可能な期間
 - 緊急避難的に麻疹単抗原ワクチンを接種する場合がある
 - 注射の生ワクチン(BCGは経皮接種)
 - ▲ 経口の生ワクチン
 - 注射の不活化ワクチン

DPTとIPVを別々に受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール(例:その3)

単独接種を希望する場合(受診回数:インフルエンザを除いて**31回**または**32回**)

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳						2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長年齢相当	接種回数							
		0月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	13月	14月	15月	16月					17月	18~23月	ワクチンの接種	接種回数				
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)				○																								Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)
	PCV7(小児用肺炎球菌)				○																								PCV7(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)
	DPT※				○																								DPT※	4回
	BCG※※																												BCG※※	1回
	不活化ポリオ(IPV)																												不活化ポリオ(IPV)	4回
	MR(麻疹・風疹)																												MR(麻疹・風疹)	2回
	日本脳炎																												日本脳炎	3回
(任意接種)	ロタウイルス																												ロタウイルス(1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)
	B型肝炎*																												B型肝炎*	3回
	水痘																												水痘	2回※※※
	おたふくかぜ																												おたふくかぜ	2回※※※
	インフルエンザ																												インフルエンザ	毎年2回
	毎年10~11月に2~4週の間隔で2回接種(1回目と2回目は、できれば3~4週間空ける)。遅くとも12月中旬までに2回目の接種を終了させる。																													

乳幼児の予防接種スケジュール(記載用) お子様のスケジュールを書き込んで下さい

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳						2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長年齢相当	接種完了チェックリスト								
		0月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	13月	14月	15月	16月					17月	18~23月	ワクチンの接種	接種回数	完了した場合は○				
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)																												Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)	
	PCV7(小児用肺炎球菌)																												PCV7(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)	
	DPT※																												DPT※	4回	
	BCG※※																												BCG※※	1回	
	不活化ポリオ(IPV)																												不活化ポリオ(IPV)	4回	
	MR(麻疹・風疹)																												MR(麻疹・風疹)	2回	
	日本脳炎																												日本脳炎	3回	
(任意接種)	ロタウイルス																												ロタウイルス(1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)	
	B型肝炎*																												B型肝炎*	3回	
	水痘																												水痘	2回※※※	
	おたふくかぜ																												おたふくかぜ	2回※※※	
	インフルエンザ																												インフルエンザ	毎年2回	
	★初回は生後8~14週での接種を推奨 ※※※※ 麻疹単抗原ワクチン(緊急避難的に接種する場合がある) 1価は生後24週未満に2回接種 5価は生後32週未満に3回接種																														

↓ ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい

Hib(インフルエンザ菌b型)	PCV7(小児用肺炎球菌)	DPT※	BCG※※	不活化ポリオ(IPV)	MR(麻疹・風疹)	日本脳炎	ロタウイルス(1価)	B型肝炎*	水痘	おたふくかぜ
							ロタウイルス(5価)			

↓ インフルエンザのワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい:毎年2回

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児予防接種スケジュール

※ ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ混合ワクチン ※※※ 日本小児科学会推奨案
 ※※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGは単独にしているが、医師が必要と認められた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ★ ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』、5価で始めた場合は『5価の3回接種』となります。
 * 母子感染予防の場合のスケジュール案を示す。母子感染予防以外の目的で受ける場合は、4週間の間隔をあけて2回接種し、1回目の接種から20~26週あけて3回目接種
 ● 生ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます
 (例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます) ● 注射の生ワクチン (BCGは経皮接種)
 ○ 不活化ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます
 (例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます) ○ 注射の不活化ワクチン

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール(例:その1)

同時接種を希望するが、1回に受けるワクチンの数は2種類以下を希望する場合(受診回数:インフルエンザを除いて16回または17回)

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳								小学校入学前1年間 0歳になる年度 幼稚園・保育所 最年長組相当	接種回数							
		0カ月	1カ月	2カ月	3カ月	4カ月	5カ月	6カ月	7カ月	8カ月	9カ月	10カ月	11カ月	12カ月	13カ月	14カ月	15カ月	16カ月	17カ月	18~23カ月		2歳	3歳	4歳	ワクチンの接種	接種回数			
定期接種	Hib (インフルエンザ菌b型)			○			○																					Hib (インフルエンザ菌b型)	4回 (月齢によって異なる)
	PCV7 (小児用肺炎球菌)			○			○																					PCV7 (小児用肺炎球菌)	4回 (月齢によって異なる)
	DPT-IPV※					○																		○				DPT-IPV※	4回
	BCG※※																											BCG※※	1回
	MR (麻疹・風疹)																									●		MR (麻疹・風疹)	2回
任意接種	日本脳炎																								○	○	日本脳炎	3回	
	ロタ★ 1価 ウイルス 5価			▲		▲																					ロタウイルス (1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)	
	B型肝炎* (母子感染予防)			○																							B型肝炎*	3回	
	水痘																										水痘	2回※※※	
	おたふくかぜ																										おたふくかぜ	2回※※※	
インフルエンザ																										インフルエンザ	毎年2回		

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール(例:その2)

同時接種を希望するが、1回に受けるワクチンの数に制限をつけない場合(受診回数:インフルエンザを除いて12回)

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳								小学校入学前1年間 0歳になる年度 幼稚園・保育所 最年長組相当	接種回数						
		0カ月	1カ月	2カ月	3カ月	4カ月	5カ月	6カ月	7カ月	8カ月	9カ月	10カ月	11カ月	12カ月	13カ月	14カ月	15カ月	16カ月	17カ月	18~23カ月		2歳	3歳	4歳	ワクチンの接種	接種回数		
定期接種	Hib (インフルエンザ菌b型)			○			○																				Hib (インフルエンザ菌b型)	4回 (月齢によって異なる)
	PCV7 (小児用肺炎球菌)			○			○																				PCV7 (小児用肺炎球菌)	4回 (月齢によって異なる)
	DPT-IPV※					○																		○			DPT-IPV※	4回
	BCG※※																										BCG※※	1回
	MR (麻疹・風疹)																									●	MR (麻疹・風疹)	2回
任意接種	日本脳炎																								○	日本脳炎	3回	
	ロタ★ 1価 ウイルス 5価			▲		▲																				ロタウイルス (1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)	
	B型肝炎* (母子感染予防)			○																						B型肝炎*	3回	
	水痘																									水痘	2回※※※	
	おたふくかぜ																									おたふくかぜ	2回※※※	
インフルエンザ																									インフルエンザ	毎年2回		

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール(例:その3)

単独接種を希望する場合(受診回数:インフルエンザを除いて27回または28回)

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳								小学校入学前1年間 0歳になる年度 幼稚園・保育所 最年長組相当	接種回数					
		0カ月	1カ月	2カ月	3カ月	4カ月	5カ月	6カ月	7カ月	8カ月	9カ月	10カ月	11カ月	12カ月	13カ月	14カ月	15カ月	16カ月	17カ月	18~23カ月		2歳	3歳	4歳	ワクチンの接種	接種回数	
定期接種	Hib (インフルエンザ菌b型)			○			○																			Hib (インフルエンザ菌b型)	4回 (月齢によって異なる)
	PCV7 (小児用肺炎球菌)			○			○																			PCV7 (小児用肺炎球菌)	4回 (月齢によって異なる)
	DPT-IPV※					○																		○		DPT-IPV※	4回
	BCG※※																									BCG※※	1回
	MR (麻疹・風疹)																								●	MR (麻疹・風疹)	2回
任意接種	日本脳炎																							○	日本脳炎	3回	
	ロタ★ 1価 ウイルス 5価			▲		▲																				ロタウイルス (1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)
	B型肝炎* (母子感染予防)			○																						B型肝炎*	3回
	水痘																									水痘	2回※※※
	おたふくかぜ																									おたふくかぜ	2回※※※
インフルエンザ																									インフルエンザ	毎年2回	

DPTとIPVを別々に受ける場合の乳幼児予防接種スケジュール

※ ジフテリア・百日咳・破傷風混合ワクチン ※※※ 日本小児科学会推奨案
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGは単独にしているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ★ ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』、5価で始めた場合は『5価の3回接種』となります。
 * 母子感染予防の場合のスケジュール案を示す。母子感染予防以外の目的で受ける場合は、4週間の間隔を空けて2回接種し、1回目の接種から20~24週あけて3回目を接種
 ● 注射の生ワクチン(BCGは経皮接種)
 ▲ 経口の生ワクチン
 ○ 注射の不活化ワクチン
 ● 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)
 ○ 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)

DPTとIPVを別々に受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール(例:その1)

同時接種を希望するが、1回に受ける注射のワクチンの数は2種類以下を希望する場合(受診回数:インフルエンザを除いて19回)

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳							小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最年長組相当	接種回数																	
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月		18~23か月	2歳	3歳	4歳	ワクチンの接種	接種回数												
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)			○		○		○																													Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)
	PCV7(小児用肺炎球菌)			○		○		○																													PCV7(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)
	DPT※					○		○																													DPT※	4回
	BCG※※																																				BCG※※	1回
	不活化ポリオ(IPV)																																				不活化ポリオ(IPV)	4回
	MR(麻疹・風疹)																																				MR(麻疹・風疹)	2回
	日本脳炎																																				日本脳炎	3回
(任意接種)	ロタ★ 1価 ウイルス 5価																																				ロタウイルス (1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)
	B型肝炎*(母子感染予防)			○		○		○																													B型肝炎*	3回
	水痘																																				水痘	2回※※
	おたふくかぜ																																				おたふくかぜ	2回※※
	インフルエンザ																																				インフルエンザ	毎年2回
	毎年10~11月に2~4週の間隔で2回接種(1回目と2回目は、できれば3~4週間空ける)。遅くとも12月中旬までに2回目の接種を終了させる。																																					

DPTとIPVを別々に受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール(例:その2)

同時接種を希望するが、1回に受けるワクチンの数に制限をつけない場合(受診回数:インフルエンザを除いて12回)

注) 本スケジュール案は、2013年6月現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けると仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳							小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最年長組相当	接種回数																		
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月		18~23か月	2歳	3歳	4歳	ワクチンの接種	接種回数													
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)			○		○		○																													Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)	
	PCV7(小児用肺炎球菌)			○		○		○																														PCV7(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)
	DPT※					○		○																														DPT※	4回
	BCG※※																																					BCG※※	1回
	不活化ポリオ(IPV)																																					不活化ポリオ(IPV)	4回
	MR(麻疹・風疹)																																					MR(麻疹・風疹)	2回
	日本脳炎																																					日本脳炎	3回
(任意接種)	ロタ★ 1価 ウイルス 5価																																				ロタウイルス (1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)	
	B型肝炎*(母子感染予防)			○		○		○																													B型肝炎*	3回	
	水痘																																				水痘	2回※※	
	おたふくかぜ																																				おたふくかぜ	2回※※	
	インフルエンザ																																				インフルエンザ	毎年2回	
	毎年10~11月に2~4週の間隔で2回接種(1回目と2回目は、できれば3~4週間空ける)。遅くとも12月中旬までに2回目の接種を終了させる。																																						

DPTとIPVを別々に受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール(例:その3)

単独接種を希望する場合(受診回数:インフルエンザを除いて31回または32回)

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳							小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最年長組相当	接種回数																		
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月		18~23か月	2歳	3歳	4歳	ワクチンの接種	接種回数													
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)			○		○		○																													Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)	
	PCV7(小児用肺炎球菌)			○		○		○																														PCV7(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)
	DPT※					○		○																														DPT※	4回
	BCG※※																																					BCG※※	1回
	不活化ポリオ(IPV)																																					不活化ポリオ(IPV)	4回
	MR(麻疹・風疹)																																					MR(麻疹・風疹)	2回
	日本脳炎																																					日本脳炎	3回
(任意接種)	ロタ★ 1価 ウイルス 5価																																				ロタウイルス (1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)	
	B型肝炎*(母子感染予防)			○		○		○																													B型肝炎*	3回	
	水痘																																				水痘	2回※※	
	おたふくかぜ																																				おたふくかぜ	2回※※	
	インフルエンザ																																				インフルエンザ	毎年2回	
	毎年10~11月に2~4週の間隔で2回接種(1回目と2回目は、できれば3~4週間空ける)。遅くとも12月中旬までに2回目の接種を終了させる。																																						

乳幼児予防接種スケジュール

お子様のスケジュールを書き込んで下さい。

乳幼児の予防接種スケジュール(DPT-IPVを受ける場合の記載用)

お子様の氏名		生年月日	年 月 日
--------	--	------	-------

お子様の生年月日に合わせて年月日を記載する欄にご利用下さい。	年														
	月														
	日														
制度	年齢	0歳													
	月齢	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)														
	PCV7(小児用肺炎球菌)														
	DPT-IPV※														
	BCG※※														
	MR(麻疹・風疹)														
	日本脳炎														
	※※※※※ 麻疹単抗原ワクチン(緊急避難的に接種する場合があります)														
(任意) 追加接種	ロタ★ウイルス														
	B型肝炎*(母子感染予防)														
	水痘														
	おたふくかぜ														
	インフルエンザ														

※ ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ混合ワクチン
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGは単独にしているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ※※※ 日本小児科学会推奨案
 ★ ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』、5価で始めた場合は『5価の3回接種』となります。
 * 母子感染予防の場合のスケジュール案を示す。母子感染予防以外の目的で受ける場合は、4週間の間隔をあけて2回接種し、1回目の接種から20~24週間あけて3回目を接種

生ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)
不活化ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)

定期接種・ワクチン接種緊急促進事業で受けられる期間
 任意接種として接種可能な期間
 緊急避難的に単抗原ワクチンを接種する場合があります

注) 本スケジュール案は、2013年6月現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けると仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等で相談ください。

乳幼児に接種する主なワクチンの種類

生ワクチンの種類	不活化ワクチン・トキソイドの種類
<ul style="list-style-type: none"> ● BCG ● MR(麻疹・風疹混合)注1) ● 麻疹(はしか)注1) ● 風疹注1) ● 水痘注1) ● おたふくかぜ注1) ● ロタウイルス注1) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ DPT(ジフテリア・百日咳・破傷風混合)注1) ■ DPT-IPV(ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ混合)注1) ■ IPV(不活化ポリオ)注1) ■ DT(ジフテリア・破傷風混合)注1) ■ 日本脳炎注1) ■ インフルエンザ注1) ■ B型肝炎注1) ■ Hib(インフルエンザ菌b型)注1) ■ PCV7(小児用肺炎球菌:7価結合型)注1)

注1) 同じ種類のワクチンを複数回接種する場合は、それぞれのワクチンによって接種間隔が決まっています。決められた接種間隔で接種しましょう。

お子様の生年月日に合わせて年月を記載する欄にご利用下さい。	年													
	月													
	日													
制度	年齢	1歳							2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所最長年齢相当		
	月齢	12	13	14	15	16	17	18~23	2	3	4			
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)													
	PCV7(小児用肺炎球菌)													
	DPT-IPV※													
	BCG※※													
	MR(麻疹・風疹)													
	日本脳炎													
(任意) 追加接種	ロタ★ウイルス													
	B型肝炎*(母子感染予防)													
	水痘													
	おたふくかぜ													
	インフルエンザ													

ワクチンの接種	接種回数	接種完了チェックリスト	
		ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい	接種完了
Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)		
PCV7(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)		
DPT-IPV※	4回		
BCG※※	1回		
MR(麻疹・風疹)	2回		
日本脳炎	3回		
ロタ★ウイルス	1価: 2回(1価) 5価: 3回(5価)		
B型肝炎*(母子感染予防)	3回		
水痘	2回※※		
おたふくかぜ	2回※※		
インフルエンザ	毎年2回		

隣の表をお使い下さい→

インフルエンザ接種回数:毎年2回

ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい

0歳	
1歳	
2歳	
3歳	
4歳	
5歳	
6歳	

乳幼児予防接種スケジュール

お子様のスケジュールを書き込んで下さい。

乳幼児の予防接種スケジュール(DPTとIPVを別々に受ける場合の記載用)

お子様の氏名		生年月日	年 月 日
--------	--	------	-------

お子様の生年月日に合わせて年月日を記載する欄にご利用下さい。		年																	
		月																	
		日																	
制度	年齢	0歳																	
	月齢	0か月 1か月 2か月 3か月 4か月 5か月 6か月 7か月 8か月 9か月 10か月 11か月																	
	週齢	0	1	2	3	4	5	6	週齢と月齢の関係は誕生日によって異なります。生後8週になっても生後2か月になっていないことがありますので注意してください。										
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)																		
	PCV7(小児用肺炎球菌)																		
	DPT※																		
	BCG※※																		
	不活化ポリオ(IPV)																		
	MR(麻疹・風疹)																		
	日本脳炎																		
(任意) 定期外接種	ロタ★ ウイルス																		
	B型肝炎*(母子感染予防)																		
	水痘																		
	おたふくかぜ																		
	インフルエンザ																		

★初回は生後8~14週での接種を推奨

※※※※※ 麻疹単抗原ワクチン(緊急避難的に接種する場合があります)

1価は生後24週未満に2回接種

5価は生後32週未満に3回接種

※ ジフテリア・百日咳・破傷風ワクチン
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGは単独にしているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ※※※ 日本小児科学会推奨案
 ★ ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』、5価で始めた場合は『5価の3回接種』となります。
 * 母子感染予防の場合のスケジュール案を示す。母子感染予防以外の目的で受ける場合は、4週間の間隔をあけて2回接種し、1回目の接種から20~24週間あけて3回目を接種
生ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)
不活化ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)

 定期接種・ワクチン接種緊急促進事業で受けられる期間
 任意接種として接種可能な期間
 緊急避難的に単抗原ワクチンを接種する場合があります

注) 本スケジュール案は、2013年6月現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けると仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等で相談ください。

乳幼児に接種する主なワクチンの種類

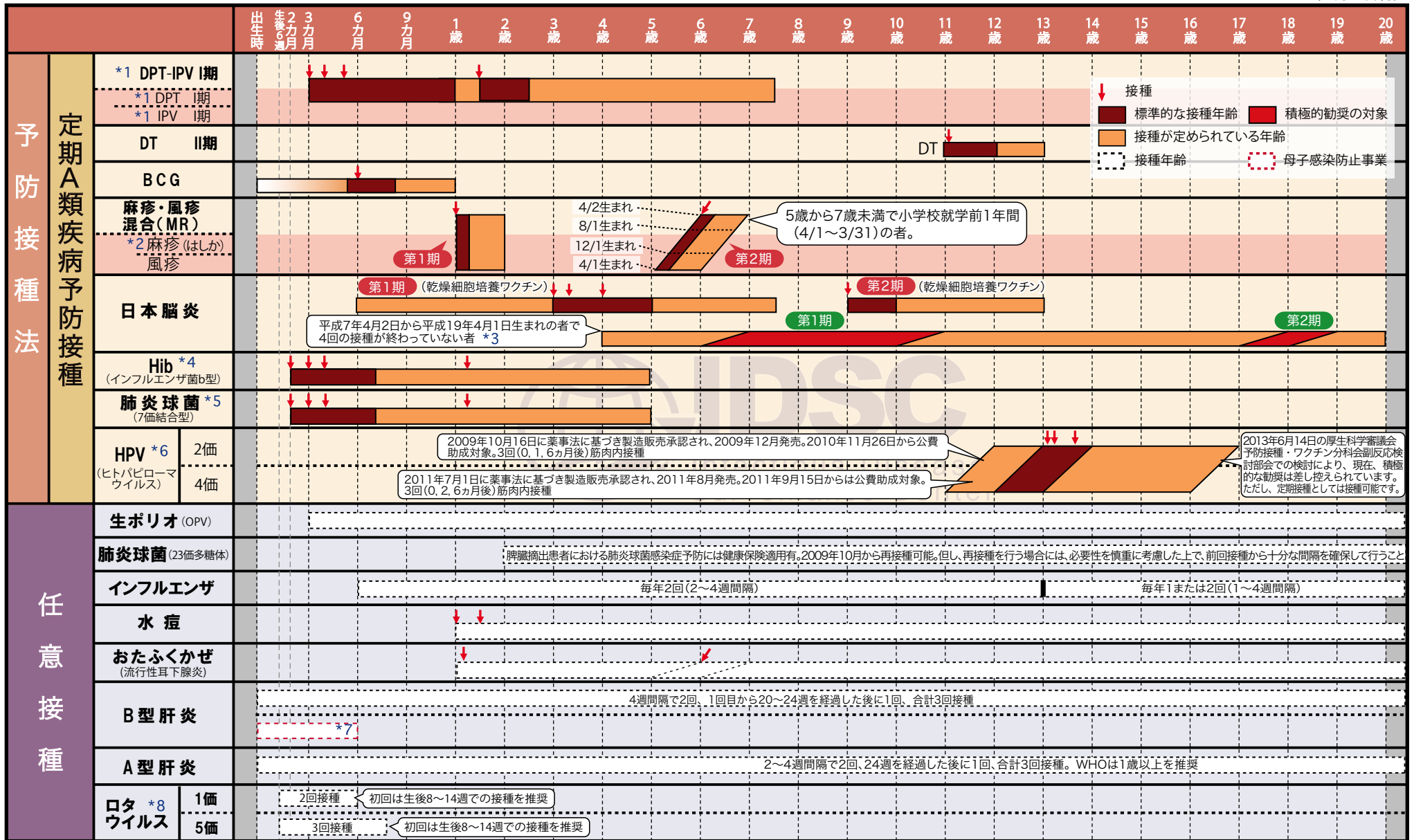
生ワクチンの種類	不活化ワクチン・トキソイドの種類
● BCG	■ DPT(ジフテリア・百日咳・破傷風混合) 注1)
● MR(麻疹・風疹混合) 注1)	■ DPT-IPV(ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ混合) 注1)
● 麻疹(はしか) 注1)	■ IPV(不活化ポリオ) 注1)
● 風疹 注1)	■ DT(ジフテリア・破傷風混合) 注1)
● 水痘 注1)	■ 日本脳炎 注1)
● おたふくかぜ 注1)	■ インフルエンザ 注1)
● ロタウイルス 注1)	■ B型肝炎 注1)
	■ Hib(インフルエンザ菌b型) 注1)
	■ PCV7(小児用肺炎球菌:7価結合同型) 注1)

注1) 同じ種類のワクチンを複数回接種する場合は、それぞれのワクチンによって接種間隔が決まっています。決められた接種間隔で接種しましょう。

お子様の生年月日に合わせて年月日を記載する欄にご利用下さい。		年																
		月																
制度	年齢	1歳							2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所最年長組相当						
	月齢	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月	18~23か月	2歳	3歳	4歳							
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)																	
	PCV7(小児用肺炎球菌)																	
	DPT※																	
	BCG※※																	
	不活化ポリオ(IPV)																	
	MR(麻疹・風疹)																	
	日本脳炎																	
(任意) 定期外接種	ロタ★ ウイルス																	
	B型肝炎*(母子感染予防)																	
	水痘																	
	おたふくかぜ																	
	インフルエンザ																	

接種完了チェックリスト		
ワクチンの接種	接種回数	ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい
Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)	
PCV7(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)	
DPT※	4回	
BCG※※	1回	
不活化ポリオ(IPV)	4回	
MR(麻疹・風疹)	2回	
日本脳炎	3回	
ロタ★ ウイルス	1価 2回(1価) 5価 3回(5価)	
B型肝炎*(母子感染予防)	3回	
水痘	2回※※※	
おたふくかぜ	2回※※※	
インフルエンザ	毎年2回	隣の表をお使い下さい→

インフルエンザ接種回数:毎年2回 ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい	
0歳	
1歳	
2歳	
3歳	
4歳	
5歳	
6歳	



*1 D:ジフテリア、P:百日咳、T:破傷風、IPV:不活化ポリオを表す。IPVは2012年9月1日から、DPT-IPV混合ワクチンは2012年11月1日から定期接種に導入。回数は4回接種ですが、OPV(生ポリオワクチン)を1回接種している場合は、IPVをあと3回接種します。OPVは2012年9月1日以降定期接種としては使用できなくなりました。IPVで接種を開始した場合、DPT-IPVで接種を開始した場合は、それぞれ原則として同じワクチンで接種を完了します。

*2 原則としてMRワクチンを接種。なお、同じ期内で麻疹ワクチンまたは風疹ワクチンのいずれか一方を受けた者、あるいは特に単抗原ワクチンの接種を希望する者は単抗原ワクチンを接種。

*3 第1期・第2期で受けそびれた人も、平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの人は、20歳未満であれば特例対象者として残りの回数を定期接種として受けられます。なお、平成25年度は7歳、8歳、9歳、10歳となる者への第1期、18歳となる者への第2期は積極的勧奨の対象となります。

*4 2008年12月19日から国内での接種開始。生後2か月以上5歳未満の間のある者に行うが、標準として生後2か月以上7か月未満で接種を開始すること。接種方法は、通常、4～8週間の間隔で3回皮下接種(医師が必要と認めた場合には3週間間隔で接種可能)。接種開始が生後7か月以上12か月未満の場合は、通常、4～8週間の間隔で2回皮下接種(医師が必要と認めた場合には3週間間隔で接種可能)。初回接種から7～13か月後に、1回皮下接種。接種開始が1歳以上5歳未満の場合、通常、1回皮下接種。

*5 2009年10月16日に薬事法に基づき製造販売承認され、2010年2月24日から国内での接種開始。生後2か月以上7か月未満で開始し、27日間以上の間隔で3回接種。追加免疫は通常、生後12～15か月に1回接種の合計4回接種。接種もれ者には、次のようなスケジュールで接種。生後7か月以上12か月未満の場合: 27日以上の間隔で2回接種したのち、60日間以上あけてかつ1歳以降に1回追加接種。1歳: 60日間以上の間隔で2回接種。2歳以上9歳以下: 1回接種。

*6 定期接種の対象は小学校6年生(12歳になる年度)～高校1年生相当(16歳になる年度)の女子で、標準的接種年齢は中学1年生の間(13歳になる年度)。互換性に関するデータがないため、同一のワクチンを3回続けて筋肉内に接種。接種間隔はワクチンによって異なる。

*7 妊娠中に検査を行い、HBs抗原陽性(HBe抗原陽性、陰性の両方とも)の母親からの出生児は、出生後できるだけ早期及び、生後2か月にHB免疫グロブリン(HBIG)を接種、ただし、HBe抗原陰性の母親から生まれた児の場合は2回目のHBIGを省略しても良い。更に生後2,3,5か月にHBワクチンを接種する。生後6か月後にHBs抗原及び抗体検査を行い必要に応じて任意の追加接種を行う(健康保険適用)。

*8 ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は「1価の2回接種」、5価で始めた場合は「5価の3回接種」、1回目の接種は生後14週+6日までに行うことが推奨されています。